

## 研究部会趣意書

### 名称

コンパクトシティを目指す地方都市のモデル分析

### 部会組織（主査，幹事等）

#### 主査

福山 敬（鳥取大学大学院工学研究科）

#### 幹事

谷本圭志（鳥取大学大学院工学研究科）

小柳淳二（鳥取大学大学院工学研究科）

### 設立趣意

今後見込まれる急激な人口減少と前例のない高齢化社会の到来が確実な中，地方都市圏の健康で快適な生活や持続可能な都市経営の確保のため，平成 26 年に立地適正化法が改正された．住宅及び医療，福祉，商業その他の居住に関連する施設の誘導とそれと連携した公共交通に関する施策を講じることにより市町村によるコンパクトなまちづくりが目指されている．これら居住・都市機能の誘導と公共交通施策が，立地をはじめとする地方都市構造に与える影響について，特に鳥取市都市圏をはじめとする我が国の地方部に多数存在する人口 20 万人程度都市圏を対象とした数理モデル分析の可能性に関する研究部会を立ち上げる．

### 対象分野

数理都市モデル，地域経済分析

### 研究部会開催計画

講師をよんでの研究会 3 回（8 月，10 月，2 月）開催予定．

### 運営方法

鳥取大学大学院社会経営工学講座での研究会を主として研究交流と研究発展を目指す．部会組織も同講座内におく．